



皆さん、日本の森林について考えたことがありますか。周りは、どうでしょうか。健全な森林と感じますか。我々には、外からは見えない、整備が遅れ荒廃した森林の姿がはっきりと見えます。手遅れになる前に、森林を守ることを考えてみませんか。「まちのきこり人育成講座」は、現在の森林について考え、そして整備技術を習得する講座です。

まちのきこり人育成講座 定員 16名(先着順。65歳までの方)

講座のねらい フィールドを知り、森での作法を身に付け、森づくりの基礎を学び、森人の環を作る



導入編 3/15(日)	「森林の風」のフィールドへようこそ！ 森林への思い！／里山を歩き、これからの森づくりについて考える。(参加自由)	水源の森プログラムの紹介	参加費 1,000円(税込)
第1回 4/5(日)	きこり体験。 のこぎりを使って木を伐る。木の伐り方、倒し方、枝打ちなど	ノコギリを使った伐木、枝打ち体験	参加費(全7回) 20,000円(税込)
第2回 4/12(日)	森を測る。 森づくりの第1歩。コンパス測量、標準地調査と選木、森のデータ化。	測量・標準地調査	
第3回 4/19(日)	チェンソーに触れる。 チェンソーの取扱い、メンテナンス、安全性・危険性を学び、実際に使ってみる。	チェンソーの取扱い・目立て	
第4回 5/10(日)	チェンソーで伐る。① 水平切り・受け口・追い口を徹底的に練習していただきます。	チェンソーによる伐木の練習	(外部講師予定)
第5回 5/17(日)	チェンソーで伐る。② 実際の立木を伐倒、玉切り、枝払い、の特訓(チェンソーワークの体得)。	チェンソーによる立木の伐倒	
第6回 5/24(日)	チェンソーで伐る。③ 掛け木処理等、牽引具などの道具を使っての伐倒。	道具を使った伐倒・搬出	(外部講師予定)
第7回 6/7(日)	安全・衛生講習 森林整備での健康管理、危険な植動物の学習。救命救急講習等を行います。	安全講習・救命講習	(外部講師予定)



* チェンソー講習修了証を発行します。

林業を目指す、森林整備を始めたい、森づくりを一から学びたい、成人の方のための講座です。

集合場所：「まなびの森（三重郡菰野町千草字東江野 7045-82）」他

時 間： 9:00～15:00 です。



森林施業 認定NPO法人



2026年度「まちのきこり人育成講座」参加申込書

ふりがな			性別	男・女
住所	〒 -			
ふりがな			年齢	歳
名前				
生年月日	年 月 日		血液型	型
連絡先	自宅電話番号	-	-	
	本人携帯番号	-	-	
メール	@			
よろしければ参加希望の理由、森林に親しんだ経験をお知らせください（活動団体があればご記入ください）				

免責同意書

- 私はこの活動に危険の要素があることを認識しています。
- 私は自身の安全や所持品の損傷については全て自己責任とします。
- 私は、この活動に参加したことにより生じた一切のけがや障害について森林の風及びリーダー、スタッフの責任を問いません。

2026年 月 日

氏名 _____

- お申し込みは本用紙に記入捺印の上ご郵送ください。
 - 同内容でメールにてお申込みいただく場合も、初回には申込書にご記入捺印願います。
 - 参加費のお支払は申込締め切り日までに銀行振込でお願いいたします。
- 振込先： 三十三銀行 川島支店 普通預金 2169480 特定非営利活動法人森林の風
- 本申込みで得る個人情報は森林の風の連絡及び保険加入以外利用いたしません。
 - この事業は、公益財団法人イオン環境財団様、一般財団法人セブンイレブン記念財団様の助成により行っております。

お申込み/問い合わせは
ホームページをご覧下さい。



ホームページ



申し込み

森林施業 認定NPO法人 森林の風

〒512-0933 四日市市三滝台4-15-7
Tel 059-321-7719 (10時～17時)
ホームページ <http://www.morinokaze.info>

担当：上林 光伸 携帯：090-6590-0011
Mail：uebayasi@dd.iij4u.or.jp

講座内容のご紹介

導入編「森林の風」のフィールドへようこそ！

「森林への思い！／里山を歩き、これから森づくりについて考える。」と題して、認定NPO法人森林の風の森林環境整備への思い、理念等をお話しし、その後、実際の森林を散策しながら森林環境のこと、個々の樹木のことあるいは、そこに住む昆虫、動物のことについて実際に観察します。また、森林浴体験をとおして、人と森林とのかかわりについて感じてそして、考えていただきます。



森林散策

森林休息体験

第1回 きこり体験

ここからは、きこり人となるための知識・技術の習得になります。第1回は、森林保全整備の基本的な考え方、活動における注意事項等をお話しし、枝打ち、ロープワークと、のこぎり間伐を実習します。枝打ちでは、写真のように安全帯を付け梯子にのぼって高いところの枝を落としていただきます。



枝打ち

ノコギリ間伐

第5回 チェンソーで伐る-2

第5回は、実施に森林に入り、立木の伐倒を行います。前回で学んだ受け口、追い口を実際の立木にて体験します。一般的には、人工林の間伐実習となりますので、倒した木は、枝払い、玉切りを行い、山林の斜面に並べ整理するところまで行っていただきます。また、実際の林内では、周囲の枝に伐倒木がかかる、掛け木になることがあります。その対処方法についても実習します。



チェンソー間伐

玉切り

第2回 森を測る

第2回は、人工林施業の基本となる数値目標を策定するために必要な林地測量と統計的に森林の状態を計測する標準地調査の実習を行います。そして、そこで得られたデータをもとに今後の間伐等の計画についてもシミュレーションを行います。これは、森林整備計画を立てる上で、必須の実習となります。



コンパス測量

樹高測定

第6回 チェンソーで伐る-3

第6回は、前回の続きとなります。ただし今回は、牽引具という特殊な道具を使った伐倒となります。牽引具とは、重心の偏った木などを倒したい方向へ導くための道具となります。また、前回で経験した掛け木における対応手段として用いることがあります。このような、状況を想定した伐倒を体験していただきます。この回も外部講師となります。

第6回で、技術的な実習は終了となります。



道具の説明

受講風景

第3回 チェンソーに触れる

第3回は、チェンソーの取り扱いについて実習します。チェンソーは、安易に使用するととても危険な道具なので、チェンソーの構造そして、安全な使い方についてしっかりと実習をします。また、メンテナンスについても同時に実習します。メンテナンスにおけるソーチェーンの目立ては、チェンソー作業において大変重要なものの一つになります。じっくり時間をかけて習得して頂きます。



メンテナンス

試し切り

第7回 安全・衛生講習

第7回は、森林における危険な動植物およびその対処方法。熱中症に対する対応、応急手当、AEDによる救命処置、救急救命における胸骨圧迫等の実習をします。この講座は、林業以外にも海、山におけるリクリエーション、若しくは日常の社会生活においても役に立つ情報が多い数、盛り込まれています。この回は、実際に救急医療に携わっている、大学病院の看護師さんに依頼して講義を行っております。



三角巾による固定

救急救命講習

受講生の声（受講の動機）

Aさん：参加希望の理由は、木に触れる作業がしたくなったからです。日々、土のない場所に住み、自分の意に反した仕事をしていることにストレスを感じているのも理由だと思います。
森林に親しんだ経験は、子供の頃や若い時だったので、普通に林や川のある環境で遊んでいました。山登りもしていました。

Bさん：今の大量消費社会に疑問を感じ、勉強する中で森を元気にする事が持続可能な社会に不可欠だと知りました。難しい事はさておき、元々自然が好きな事もあり、活動の幅、視野を広げたいと思っております。

Cさん：自宅に薪ストーブがあり、薪を通して森林や伐採について詳しく知りたくなりました。そして、チェンソーを使ってみたいと思っていたので、教えて欲しいです。

Dさん：子供の頃、実家の山の手入れをしていた。妻の実家の竹林が荒れているので手入れ方法を学びたいです。

